

私たちの手で支えあいの地域をつくる

▶ 問い合わせ

芦屋町社会福祉協議会 (☎ 2 2 2 - 2 8 6 6)

— 芦屋町のボランティア団体紹介シリーズ 2 「芦屋町食生活改善推進会」 —

町内では、「芦屋町手をつなぐリボンの会」というボランティア団体が活動しています。その中に6団体が所属しており、さまざまな分野で活動しています。今回は「芦屋町食生活改善推進会」(以下 食進会)を紹介します。

食進会 (結成して 46 年)

- ◆活動場所 中央公民館 調理室
- ◆活動頻度 毎月 2 ～ 4 回程度
- ◆活動人数 38 名
- ◆活動に込めた想い

「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、毎日バランスの良い食事を心がけています。食べることは体の免疫力を高め、生活習慣病を予防する効果があります。

「食」をとおして「健康的な体づくり」「体力向上と維持」を地域に発信し、健康増進活動を広めていきたいです。町内行事にも積極的に参加していますので、皆さんの感想を聞かせてください。

※町の行事、みんなで元気になるうや！講座、ぱくぱく教室(離乳食・幼児食教室)、いきいき昼食会などに参加しています。詳しい日時や場所は、健康づくり係(☎ 2 2 3 - 3 5 3 3)に問い合わせてください。



【活動レポート】

取材をした日は「みんなで元気になるうや！講座」の準備(試作会)が行われていました。食進会は地産地消をテーマに活動しています。ちりめんじゃこやシソといった食材を使用し、芦屋ならではの魅力を生かした調理法を実践しています。

会員の家族や友人と一緒に活動に参加することができます。会員同士で調理を行うことで、コミュニケーションが生まれ、多世代交流となり、お互いを理解する貴重な機会になっています。

参加者からは「一人で食事をするより、みんなで食べた方がおいしい」という声が寄せられました。



食進会の活動に興味がある人、見学・入会をしてみたい人は、芦屋町社会福祉協議会に連絡してください。

芦屋歴史紀行

その三百五十一

芦屋の八朔行事①

芦屋歴史の里では、9月2日(火)から「八朔の節句パネル展」を開催します。開催にあわせて、国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択された「芦屋の八朔行事」を2回に分けて紹介します。

○八朔とは

八朔とは、旧暦の「八月朔日(ついたち)」を略した言葉です。この日を八朔の節供と呼び、昔は正月や盆と並ぶ季節の節目として、全国各地でさまざまな行事が行われていました。八朔の習俗を大きく区分すると①稲作の豊穰祈願、②贈答の慣行、③節供飾りの3つです。芦屋の八朔行事は、3番目の節供飾りにあてはまります。

このほかにも、江戸時代には毎年、大名などの武士たちが、白帷子(しろたび)を着て江戸城に登城し、将軍に祝辞を述べるといった八朔の儀式が行われていました。この日は、天正18(1590)年に徳川家康が初めて江戸に入府した日とされ、幕府に

とって重要な日でした。

また、今年の大河ドラマ「べらぼう」の舞台である吉原(よしわら)では、遊女たちが白無垢を着て花魁道中(おいらんみちなかつ)を行い、八朔の日を大々的に祝う年中行事が行われていました。

○芦屋の八朔行事

芦屋町の八朔行事は、300年以上続く伝統行事です。旧暦八月朔日(現在では9月1日)を初めて迎える長男長女に、男児の家では数多くの藁馬(わらうま)を、女児の家では団子雛(だんごひな)を作り、こどもの誕生と健やかな成長を祝います。現在は、長男長女に限らずお祝いを行っています。

藁馬と団子雛は、翌2日の早朝から近所のこどもたちに配られます。



△八朔行事 わら馬

○芦屋の八朔行事のはじまり

芦屋の八朔行事の始まりは、江戸時代中頃と伝えられています。その由来は、はっきりとわかりませんが、「お殿様に生きた馬を献上するのを真似て、藁で馬を作つてあやかしたのが由来」や「黒田の殿様が八朔の日に神武天皇社に馬で参ったのが由来」などの言い伝えがあります。ある古文書には「神武天皇社での放生会(はうしやうかい)が旧暦の八月にあり、そこに黒田藩から家老が馬で代参したのをみて思いついた」と書かれてあったといえます。残念ながら、この古文書は戦災で焼失したため、現在その内容を確認することはできません。いずれの言い伝えも、お殿様や黒田藩の文言が出てくることから、江戸時代に八朔行事が始まったと考えられます。

(芦屋歴史の里)



△八朔行事 だごびーな

編集後記

▼今号の表紙は、町内3小学校5年生による田植え体験です。児童たちがつま先から顔まで泥だらけになりながら田植え体験を楽しむ無邪気な姿に、ほっこりしました。田植え体験の様子を、地域おこし協力隊のInstagram(アシヤグラム)では、動画で掲載していますので、皆さんもみて癒されてください。



△アシヤグラム

(伊藤) ▼今年の夏はいつもにも増して暑い日が続いています。皆さんはいかがお過ごしでしょうか。7月26日(土)には、夏の風物詩あしや花火大会が開催されます。今年はどんなきれいな花火が咲き誇るかとても楽しみです。また、8月も精霊流しなどのイベント、海水浴場やアクアシアムもオープンしていますので、熱中症に気を付けて楽しい夏を過ごしてください。

(手塚)

